



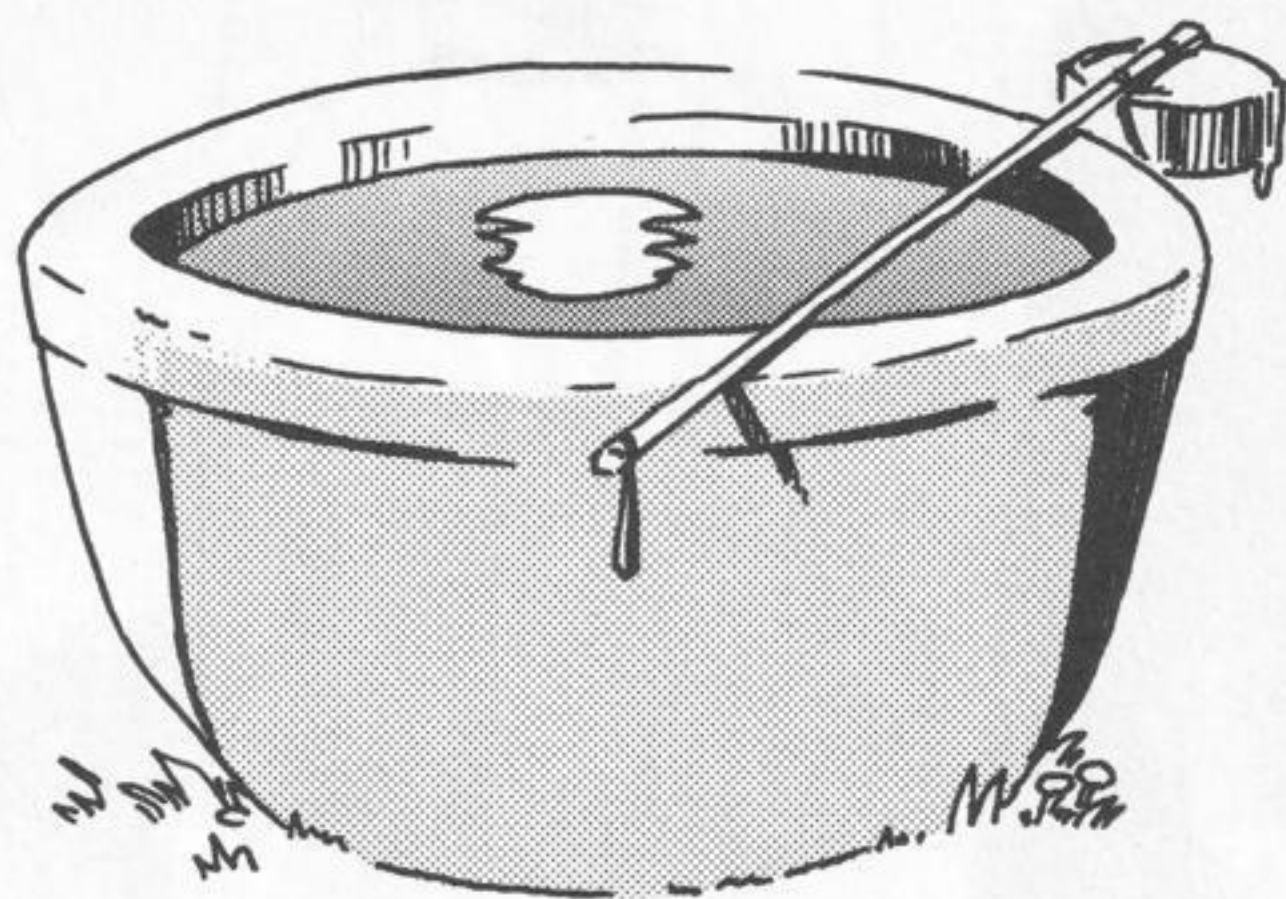
チビチビ
くいたに
芭蕉



月ニ寄せし。



あなたはどこにいる？



芭蕉さん…？

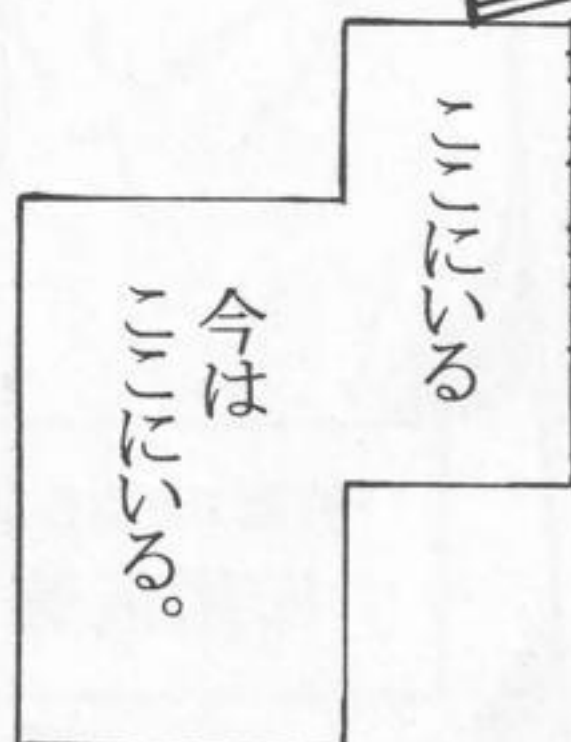


すぐ、

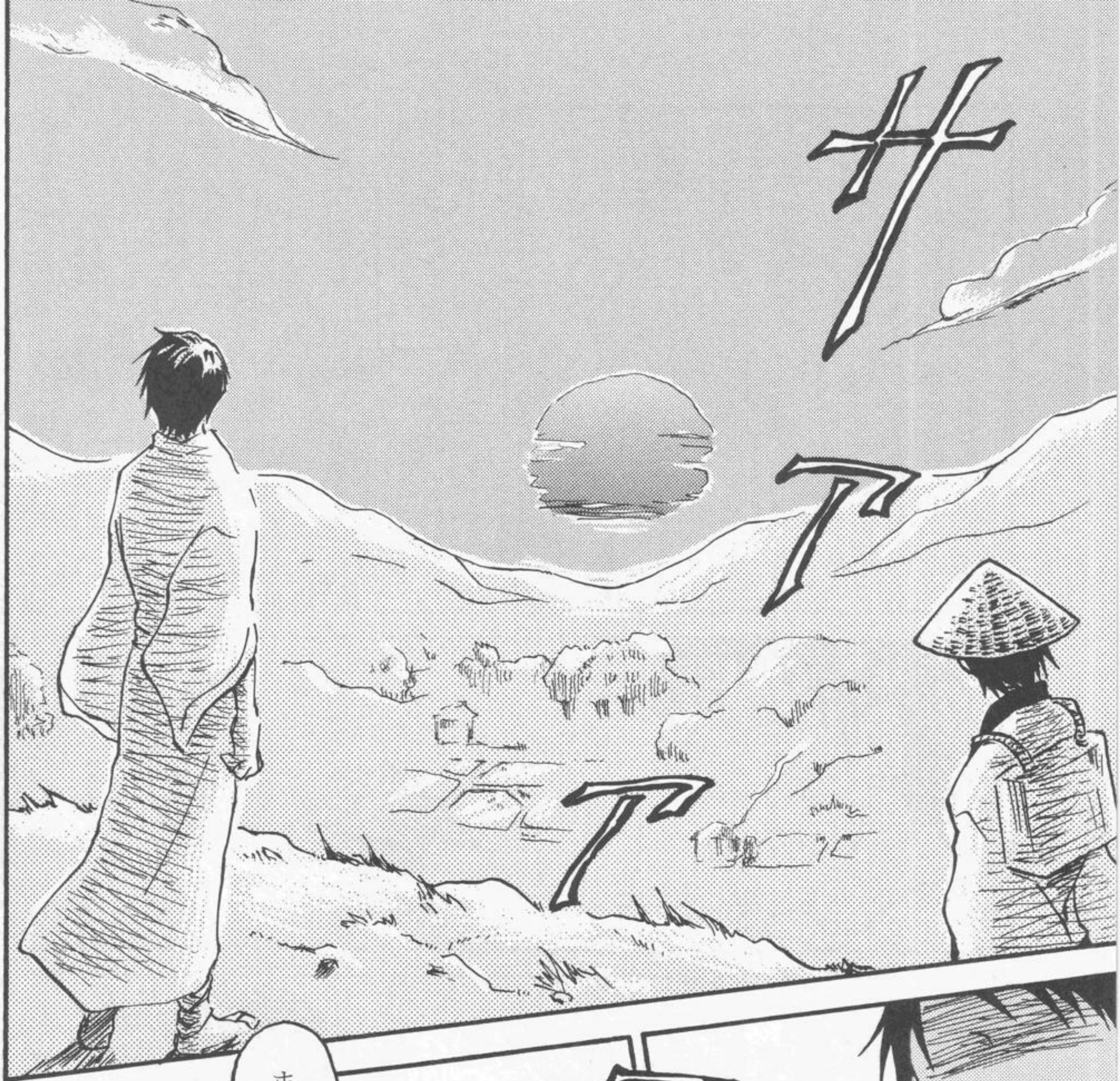
どこかへ
行ってしまう。

月三
寄セル











吹き抜ける風

熟柿のような
夕日

同化して
そのまま

消えてしまい
そうなの

あなたは
どこにいる？

…芭蕉さん



チエツ
わかったよ
この鬼弟子!

でも
もう少しだけ...

...わかりました

最短ルートを
行きましょう。

えっ ちょ...
なにその足!?

うまく下まで
転がれば
いいんですが...

や...やる気だ!!
ほんとに待って
せめて技名を

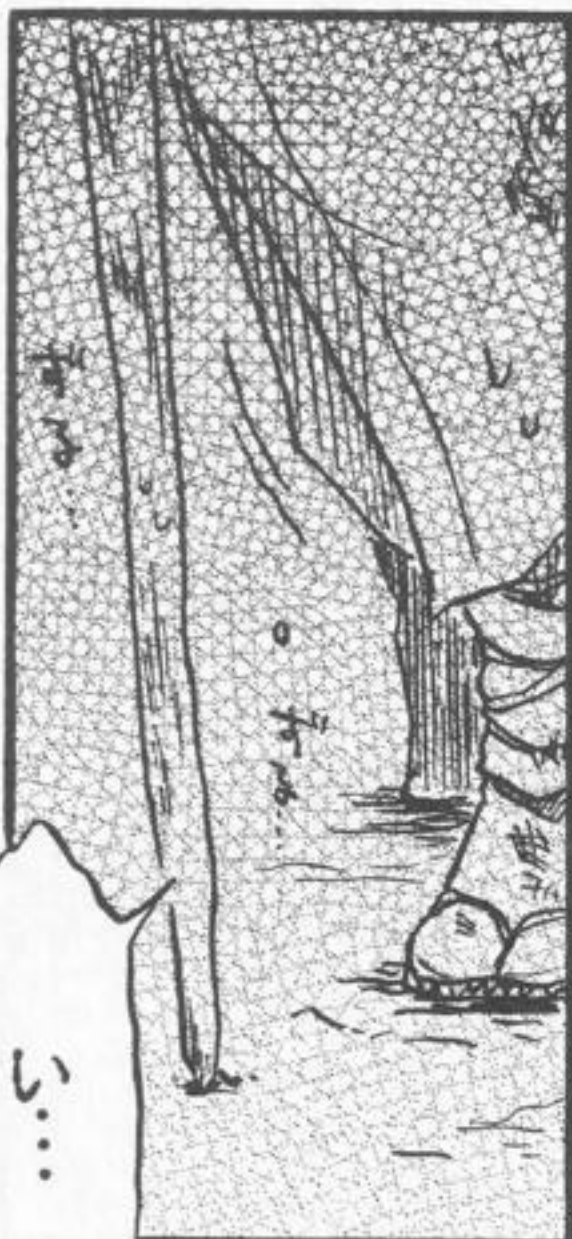
ガッ

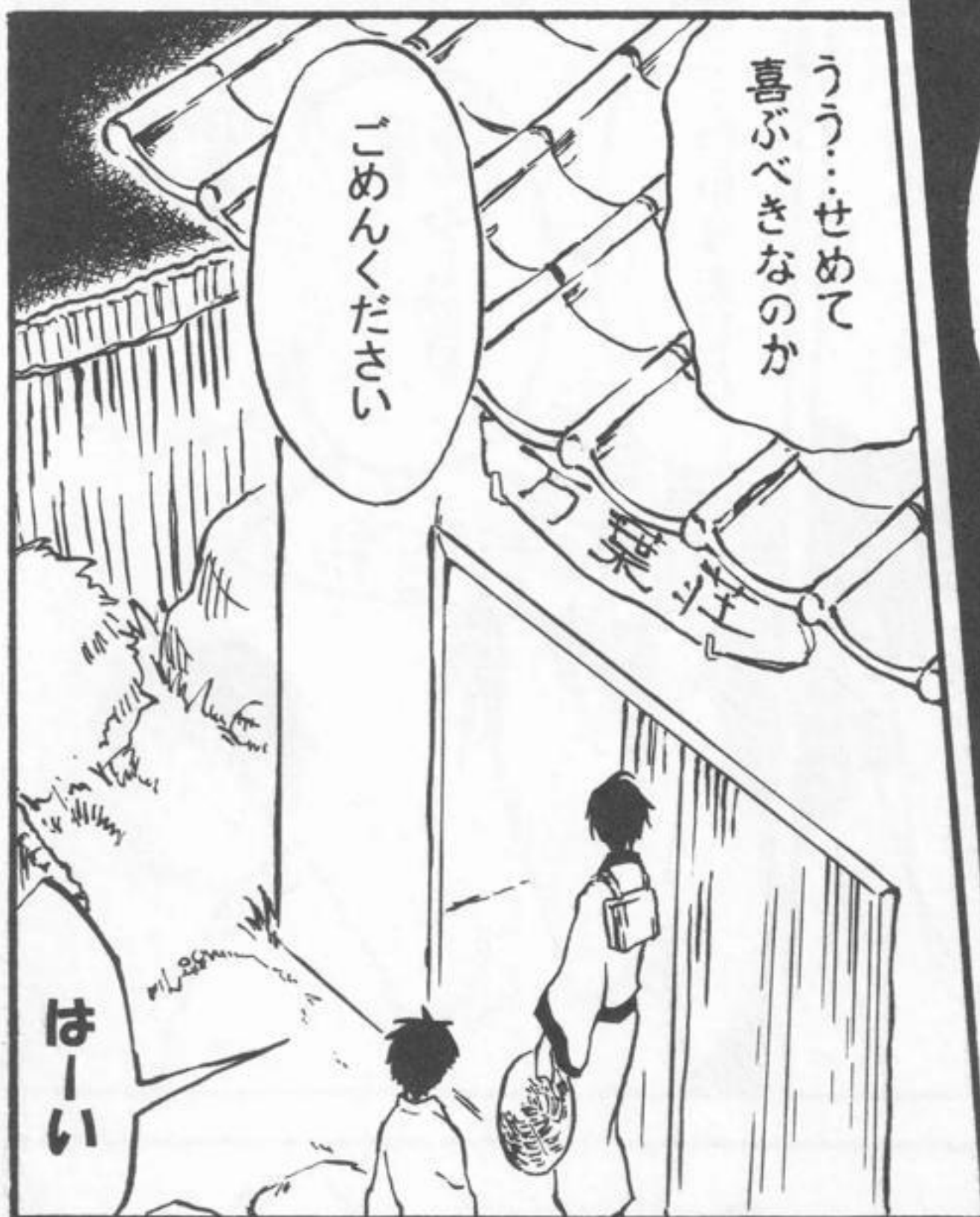
考え...

どガッ

あ...跳ねた

ウオオオオオオオオ
松尾ローリンオオオ
ゴロゴロゴロ
ゴキアア







曾良君、ほら

お月さん。

ああ、

きれいだね

すぐどこかへ
行ってしまう

呼び戻さずには
いられない

それこそが
この人を

俳聖たらしめて
いるのだと
わかつてはいても

芭蕉さんっ…



曾良君の声は
よく聞こえるねえ。

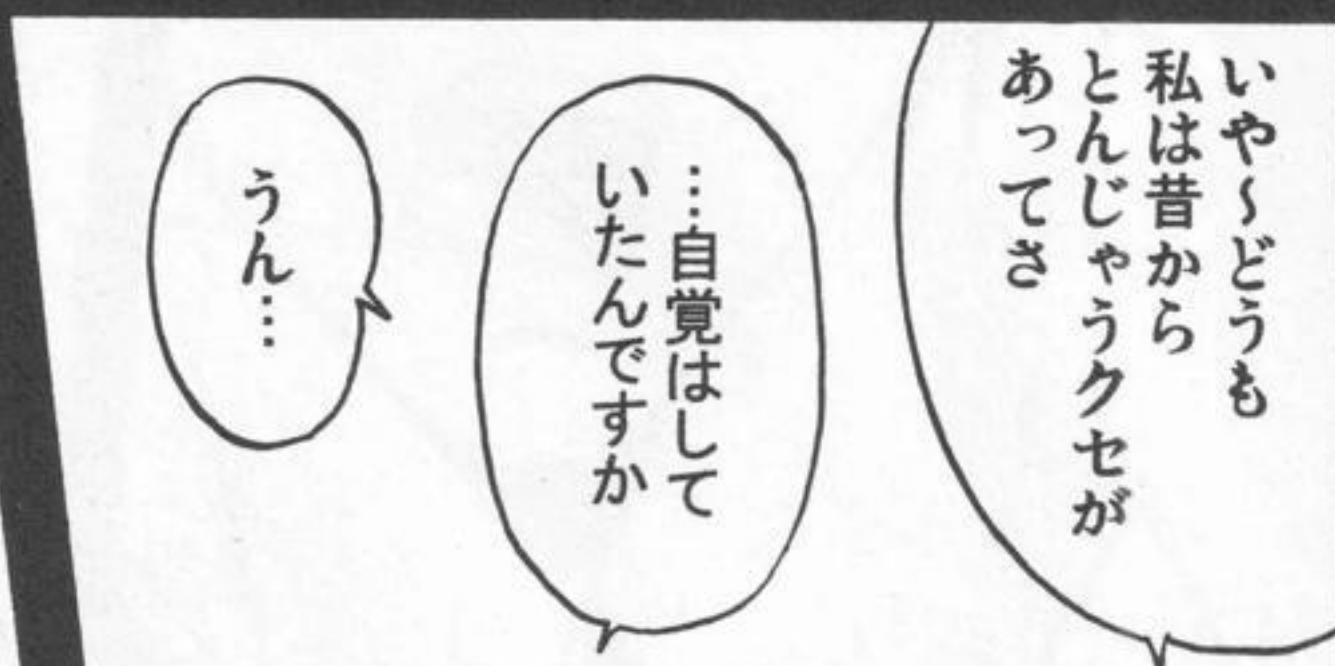


…うん



時々不安に
なるよ。

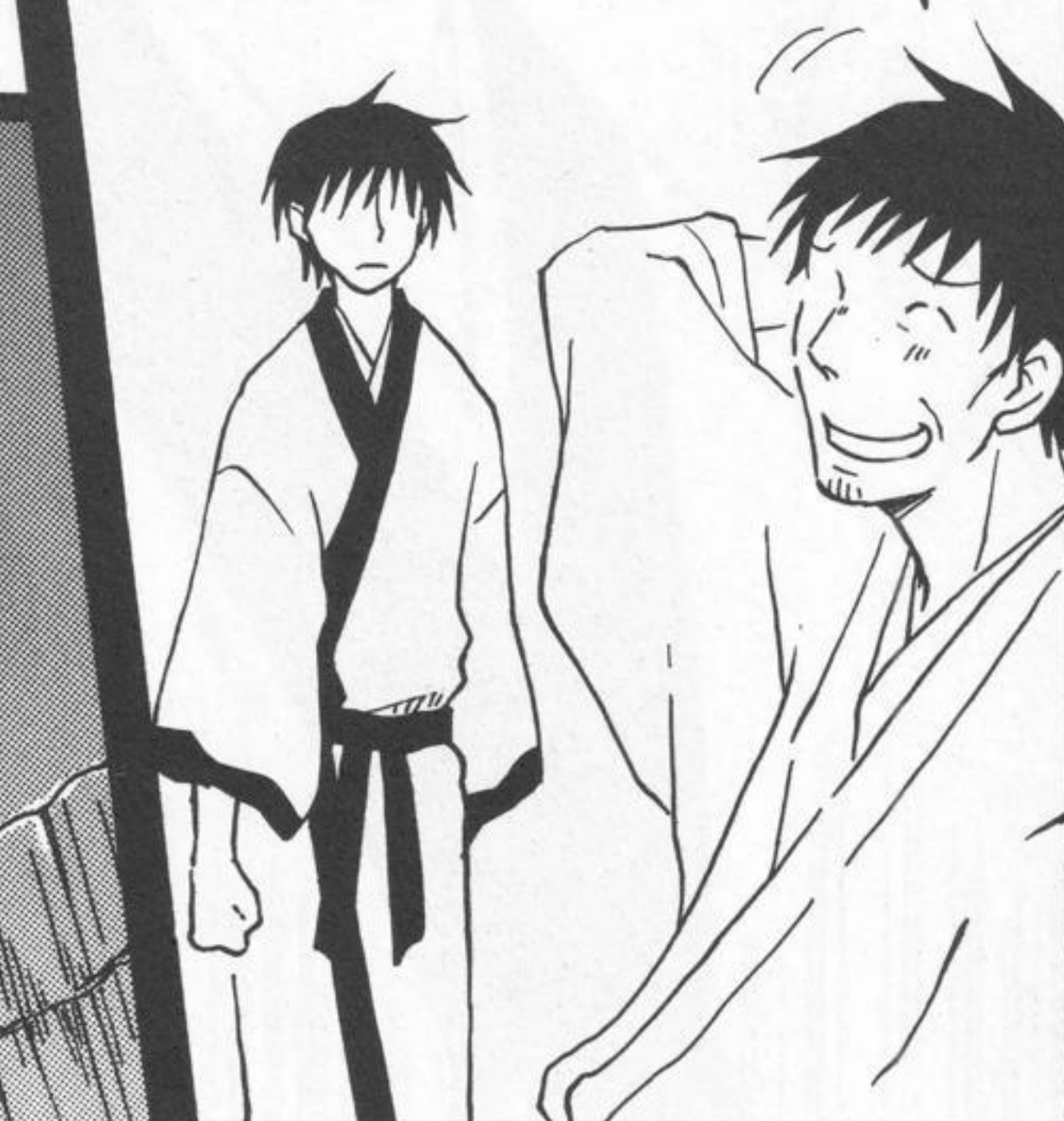
いつかこのまま
帰ってこれなく
なるんじゃない
かって



いや、どうも
私は昔から
とんじゃうクセが
あってさ

…自覚はして
いたんですか

うん…





そういう時に
詠む句は

でも…

そうだな



うん

すごいのが

多いな…



だって私
ごはん食べるの
好きだもん



僕は邪魔では
ありませんか？

そんなこと
ないよ！



風呂入るのも
ふかふかの布団で
寝るのも

体がなくちゃ
できない、

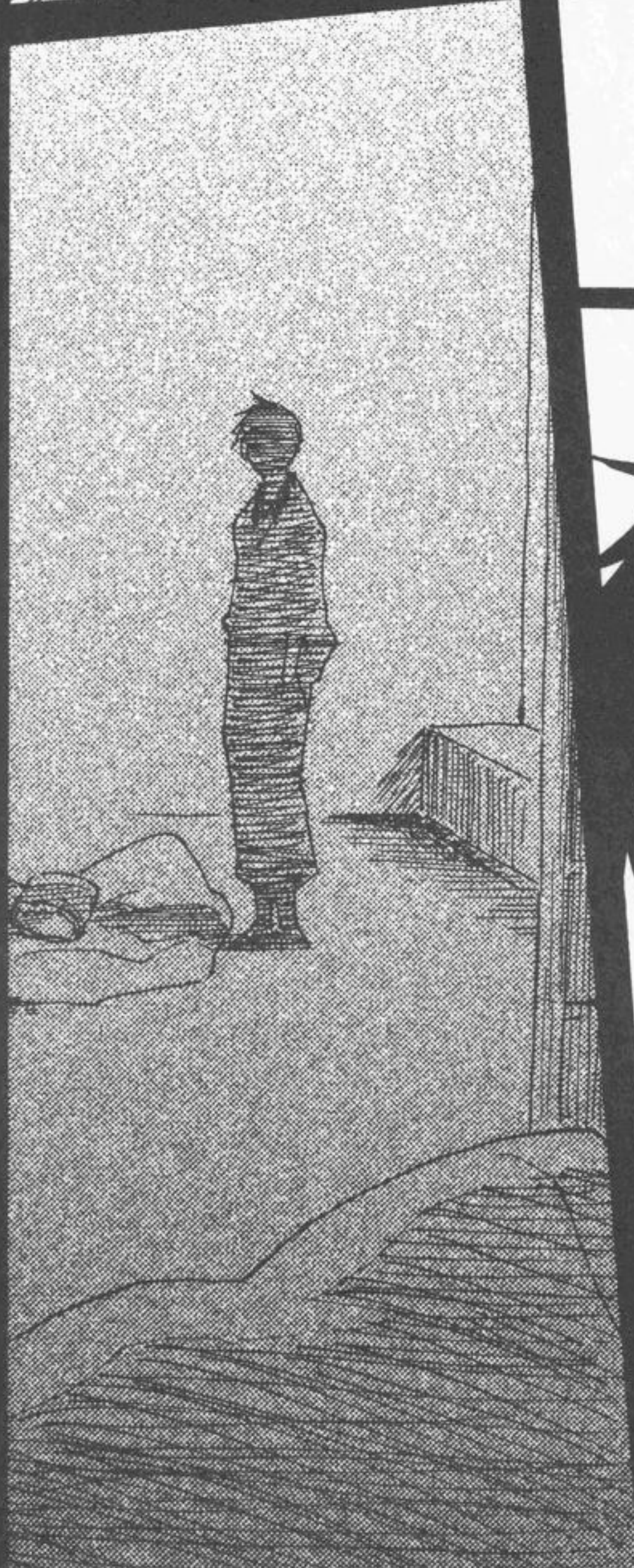
気持ちいいこと
たくさん
あるからさ。



…そうですね









わわかったよ…
次の茶屋まで
がまんする

その時までに
僕のお腹が
すいてると
いいですね

君の
お腹次第なの!?

この旅を無事に
進めること
だけですから。



もっと師匠を
いたわれよ!
師匠にも人権を!!

僕の役目は、



あなたと共に
行けるのは、

あっ…待ってよ
曾良君!

旅の記録が
出来る者

確かに
曾良君はしっかり
してるしぎ、



旅の安全を
守れる者

物知りだし、
いい句詠むし



ふらふらする
あなたを
引っ張っていける者

でも私が

君にお供を頼んだのは
それだけじゃないんだ

君が
好きだからだよ!



そして、

あなたの
思い通りに
ならぬ者。

バカ言っでないで
行きますよ
芭蕉さん！

一世一代の
告白を何だと
思っでんの君！？

あやうく首が
落ちるところだよ

ああ…団子に
してしまえば
よかったですね

ま…まだ言うか！！

「お楽しみは

とっておかなくちやね。」

旅の無事より
師匠の無事を
考えてよー！



聞いてる？
曾良君！

あなたが僕に
興味を持っている
限りは

はい

あなたは
ここにいます。

まあ
20%くらいは…

何その聞く耳
持たなさ！
全パーセント
聞け——！！



-ワキニヨセル-

<http://ikka.michikusa.jp/>
07.0818*saeki

道草一過*michikusaikka607@yahoo.co.jp
印刷*株式会社 栄光